

玉津学区まちづくり研修会で講演会



パラバドミントン 元日本代表・福家 育美さん 「パラスポーツと出会って見つけた、私らしく生きる道」

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」を盛り上げようと、もーりー守山ふるさと大使でパラバドミントン 元日本代表の福家 育美さんの講演会を開催。福家さんは、障害があることで経験した制限や挫折、パラスポーツとの出会い、人生の選択などの体験を語るとともに、パラバドミントンのデモを行い、スポーツの楽しさを伝えました。

10月18日 玉津公民館

今村 翔吾さん 講演会



歴史小説を読み小説家の夢 自身の経験と夢の大切さ訴え

市が策定した「子どもの読書活動推進計画」の一環として、元 守山市文化財保護課の職員でもーりー守山ふるさと大使の歴史小説家・今村 翔吾さんが、「夢をもって生きる」と銘打った講演会を開催。今村さんは、読書が好きだった自身の小説家になるまでの歴史を分かりやすく語るとともに、将来やりたいことの夢を描くことの大切さを訴えました。

10月16日 守山北中学校

ほほえみセンターで吹奏楽演奏会



乳幼児などが親子で音楽鑑賞 子どもたちの大好きな音楽を吹奏楽で

守山市民吹奏楽団による演奏会がほほえみセンターで開かれ、小さな子どもたちが親子で楽しみました。「アンパンマンのマーチ」や「エビカニクス」など、大好きな歌が、サクソやトランペットなど吹奏楽ならではの重厚な演奏で響きました。子どもたちは、保護者の膝にのって聴いたり音楽に合わせて踊ったりしていました。

10月26日 ほほえみセンター

市文化協会芸術祭 工芸部門展示会



さまざまな工芸やアートが一堂に 精巧な技術と美しさで鑑賞者を魅了

市文化協会芸術祭の一環で開かれ、市内で活動している会員のアートフラワーや押し花アート、陶芸、服飾、つまみ絵、はり絵、手芸(馬)の工芸作品と文芸作品合わせて200点以上が一堂に展示されました。訪れた人たちは、作品ごとに足を止め、さまざまな工芸の精巧な美しさや技術の細やかさに感嘆したり見入ったりして楽しんでいました。

10月25日、26日 市民ホール

守山市の人口

令和7年10月31日現在
(前月比)

人口	86,106 (－ 7)
男	42,328 (－ 12)
女	43,778 (+ 5)
世帯数	35,920 (－ 6)

「〇〇の秋」という言葉であられる時季。食欲はともかく、行楽の予定もなかなか立てられず、芸術もスポーツも縁遠いので耳が痛い。大好きだった読書でさえ、慣れない電子書籍に最近ほとんど……新著よりも、昔からお気に入りの本を何度でも読むのが好きなのだが、紙をめくらずに、スクロールでページを繰ると、活字は頭に入らず踊りながらすり抜けてしまふような感じで……言い訳かな……ムニャムニャ▼図書館や本屋に行くと、以前は文芸書のコーナーにまっしぐらだったはずなのに、あふれる新書になかなか触手が動かず、柔らかな色鮮やかな絵本が気になるようになってきた。そういう場合は美術館で絵本の原画展もあった。一冊の絵本で、欲張りに芸術の秋と読書の秋を満喫できるかな。

(あ)



「〇〇の秋」という言葉であられる時季。食欲はともかく、